



平成 24 年 11 月 9 日 第 2 卷(第 31 号)

発行： 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル 2F

災害対策本部 TEL (03)3351-5038

FAX (03)5366-1058

mail: dsstsw@jaswhs.or.jp

●●●目次

1. 現地支援活動報告
2. 現地感想文
3. 災害対策本部からのお知らせ
4. 事務所感想文



11月1日 石巻にヒョウが降りました。すごい音でした！

— 現地石巻 photo —

●●●1. 現地支援活動報告

活動期間:2012年10月25日~10月26日
渡部 美穂子 (山形県 特定医療病院 船山病院)

約7ヵ月ぶりの活動となりました。通いなれた道とはいえ、久しぶりだったのでドキドキしながら運転しました。

市内を移動してみると、街中は建物も整備・新築され、電車も走り、震災があったことを忘れさせてしまう雰囲気でした。しかし郊外では壊れたままの家が立ち並んでいる地域も多く、その「差」に違和感を覚えました。

前は電話相談が主だったので、生活の様子を知ることはできなかったのですが、今回は在宅訪問を中心に活動し、訪問することで生活ぶりが伺えて、家族やその地域の様子を肌で感じることができました。突然の訪問に困惑される方もいましたが、自分のこと、家族のこと、近所のことなどたくさん話を聞かせていただきました。

今後も機会があれば、自宅訪問したいと思います。

<参加を検討している方へのメッセージ>

現地でおいしいものを食べて帰る！！それも支援の一つだと思います。

●●●2. 現地感想文

●●●10/30 依光則子(現地担当)

昨日のフォーラム(石巻市健康・生活復興フォーラム 於:石巻専修大学)が地元のTVニュースで紹介されました。

意義深いフォーラムだったとの声も多く届いているとのこと。



10月29日石巻市健康・生活復興フォーラムにて。亀山市長のご挨拶。

— 現地石巻 photo —

●●●11/1 久保木 美由紀(現地担当)

訪問先で伺った話。

ご近所や友人の方で集まって話をする時、以前は「3月11日をどう過ごしたか」が話題の中心であったが、今は「その後家族や友人と連絡がついてからどうであったか。」に移ってきたとのこと。

住民の方も少しずつ進みだしているのを感じました。

●●●11/2 今尾 顕太郎(大分県 別府医療センター)

今回は、去年の遊楽館から1年以上あけての2回目の参加でしたが、前回とは全く違うソーシャルワークとなりました。

3日間という短い時間で数例しか関わることが出来ませんでした。それぞれが印象的なものでした。しかし、ケースとして十分に対応できたとは言い難く、不全感も残りました。「もう少しばらけようかな」と心底思いました。

今回の参加では、震災からの経過時間を世間が認識している以上に、人々の復興が進んでいないことを痛感しました。さまざまな形で2次災害が出ているように見えました。それをどのように把握し、支援していくか……。まだまだ、我々がここにいる必要はあるのだろうと思います。また、参加しようと思います。

現地スタッフの皆様、事務局の皆様、そして、関わることを受け入れてくれた住民の皆様に感謝いたします。

(活動期間:平成24年10月31日~11月2日)



女川仮設住宅の、お母さん達の手作り品。指圧効果あり！

— 現地石巻 photo —

●●●3. 災害対策本部からのお知らせ

【1.協力員募集】

●●●現 地

現地の業務状況を鑑み、当面は制限なく受け入れを行います。

中 3 日以上・なるべく平日の活動が理想的ですが、具体的な日程については、災害対策本部までお気軽にご相談ください。

***12 月もまだまだ空いております。ご都合の付く方、ご協力をお待ちしております！

●●●事務所

引き続き募集しております。

平日のみの活動ですが1~2ヶ月に1回でも構いません。ご協力をお願い致します。

【2.災害対策本部会議】

次回は11月17日(土)18:30~ 協会事務所にて開催します。

ご意見や検討事項がありましたら、11/14(水)までに災害対策本部まで、電話やメールでお寄せ下さい。

【3.書籍販売】

『東日本大震災医療ソーシャルワーカーの支援のバトン 1』の販売を行っています。

発災から昨年9月30日までの石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の活動の記録をまとめました。ぜひご覧になってください。尚、売上金の全額を皆様からの寄付として、本活動の資金に充てさせていただきます。

※ご注文は注文用紙で承ります。



●●●注文用紙はホームページからダウンロードできます。

http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing_detail.php?@DB_ID@=45

【4.facebook】



facebook でも情報をお伝えしています。現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。応援よろしくお願いたします。

●●● URL

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

【5.YouTube】

現地での災害支援活動の様子を前事務所担当の一原さんがVTRにまとめて下さいました。YouTube にアップしましたので、是非ご覧ください。「医療ソーシャルワーカー災害支援」で検索すると見つかります。



●●● URL

<http://www.youtube.com/watch?v=vn34I9h5rJ4&feature=youtu.be>

【6.現地・事務所職員募集】

災害対策本部では現地・事務所職員を随時募集しています。
災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。
または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

●●●①現地常駐者(短期契約職員)

- ・就業場所:宮城県石巻市大街道北
- ・就業時間:9~17時
※業務の関係で残業あり。
- ・休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・基本給 250,000 円/月
- ・通勤費実費支給
- ・社会保険加入
- ・医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- ・長期の方優遇。月単位でも応相談。

●●●②災害対策本部事務所担当(パート職員)

- ・就業場所:協会事務局内
- ・就業時間:週3日程度 10~17時
※業務の関係で残業あり。
※頻度・時間は応相談。
- ・休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・時給 900 円~ 通勤費は実費支給
- ・経験不問。医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送りください。面接にて決定させていただきます。
または災害対策本部までお気軽にお問い合わせください。

●●●お問い合わせ

住所: 〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル
電話: 03-5366-1057
担当: 笹岡・中川

●●●4. 事務所感想文

事務所内の整理をしました。
2011年度の現地活動と事務日報から、高速道路通行手続きマニュアル等…。
手探りながら繋いでいった1年だったと、改めて思い出しました。
あの時の事務ボランティアさんや現地ボランティアさんも、もう一度来てみませんか？
色々なことを考える、良い時間になりますよ。

10/31 神奈川県・大倉山記念病院 富永 千晶

東日本大震災 MSW 災害支援ニュース
平成24年11月9日 第2巻31号
作成 群馬県医療ソーシャルワーカー協会



上毛カルタ：㊦ーぶ（ループ）で名高い 清水トンネル

（群馬県利根郡みなかみ町～新潟県南魚沼郡湯沢町 JR上越線・湯檜曾駅にて）